

一般質問

議員9人

町政を問う

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

本会議の様子を生中継、
録画でも配信。



アクセス方法は

吉岡町議会

検索

■富岡 大志 議員（15ページ）

1. 子育ての課題に関して
2. 障害者の課題に関して

■富岡 栄一 議員（16ページ）

1. 城山みはらし公園について
2. 駒寄川護岸工事について
3. ふるさと納税について
4. 防災無線の設置状況について

■小林 静弥 議員（17ページ）

1. 町民の健康維持について
2. 町内の道路について
3. 駒小体育館新築工事について

■金谷 康弘 議員（18ページ）

1. 船尾滝観光関連
2. 男女共同参画関連

■坂田 一広 議員（19ページ）

1. 駒小体育館について
2. 地域情報プラットフォームについて
3. 町の交通安全に係る施策などについて

■廣嶋 隆 議員（20ページ）

1. 学校給食センターについて
2. スクールバスについて
3. 林道栗籠・井堤線について

■小池 春雄 議員（21ページ）

1. 入札と契約問題
2. 鉄鋼スラグ問題
3. 教育環境の充実

■飯島 衛 議員（22ページ）

1. 自治体SDGsの推進について
2. 保育園、幼稚園の給食費の無料化を
3. 自動車誤発進防止装置の助成について
4. 町のタクシー事業や移送サービスについて
5. 子ども食堂について
6. 道路整備について
7. 新型コロナウイルス対策について

■飯塚 憲治 議員（23ページ）

1. 令和元年、降雨被害の復旧等措置に関して、その後の進捗状況は
2. 県道南新井・前橋線の道路改良策は
3. 待機児童解消への方策は
4. 社会福祉交流施設のさらなる活用について
5. 吉岡町観光事業のこれからは



とみおか たいし 富岡 大志 議員



録画映像はこちらをCHECK

学童待機、緊張感足りないのでは

答 庁内での協議は進めている

問 令和2年度の学童保育の入所申請に対し「不承認」が40人。前年度でも待機児童が発生していたのに、この1年間一体何をやってきたのか。実際にこれだけの待機児童が出ている以上、何も進んでいないのと同じ。緊張感が足りないのでは。

答 町長 庁内での協議は進めている。

問 9カ月かけて協議し、またこれから協議なのか。いつまでに・どうする、という答えは出ないのか。

答 町長 できるだけ早い段階で対応したい。



高学年を中心に学童「不承認」が発生、早急な対策が必要(駒寄第3学童)

問 学童の利用時間拡大と待機児童解消は、文教厚生常任委員会の要望でもある。議会側からの要望に、どう対応する考えか。

答 健康福祉課長 承知しているが、策定中の事業計画により進めている。

問 保育園の業務軽減のため、国が進めるICT化補助事業の、園への再度の情報

答 健康福祉課長 実提供を。

問 健康福祉課長 実施主体は保育園。5園へ意向を確認したい。

答 DET(障害平等研修)実施の評価

問 町長 合理的配慮の視点を養う上で非常に有用な研修だった。

答 総務政策課長 全体で99人と多くの

問 参加。障害に対する概念が変わったという意見が多かった。職員が、社会に存在するさまざまな障害とは何かを養ったと思う。

答 教育委員会主体での実施の考えは。

問 教育長 学校教育・社会教育で、町全体が共生社会への理解を深めることは大変意義がある。令和2年度は小・中3校の教職員研修として実施する。

答 教育長 学校教育・社会教育で、町全体が共生社会への理解を深めることは大変意義がある。令和2年度は小・中3校の教職員研修として実施する。

ユニバーサルデザイン UDFフォントの導入を

答 広報など検討・学校へ推奨

問 手話言語条例制定後の取り組みで、当事者団体との協議は。

答 健康福祉課長 障害福祉計画見直しを予定。その中で、当事者や関係機関など幅広く意見を聞き、今後の計画を進める。

問 聴覚障害者意思疎通支援事業運営委員会の設置の要望が、町長に出されているが。

答 町長 検討していきたい。

問 議会広報はユニバーサルデザインフォントを導入。町も広報やホームページ、学校の配布物などへ導入を。

答 総務政策課長 今後、「広報よしお」やホームページの委託業者と、導入へ協

問 議会広報はユニバーサルデザインフォントを導入。町も広報やホームページ、学校の配布物などへ導入を。



とみおか えいち 富岡 栄一 議員



録画映像はこちらをCHECK

城山みはらし公園の除草作業は

乗用芝刈り機を購入し除草する

問 城山みはらし公園の除草作業は。

答 町長 乗用芝刈り機を購入し除草する。

問 みはらし公園なのに頂上の古墳広場から赤城山が見えないが。

答 産業建設課長 立木は、文化財保存上重要な城跡の土塁

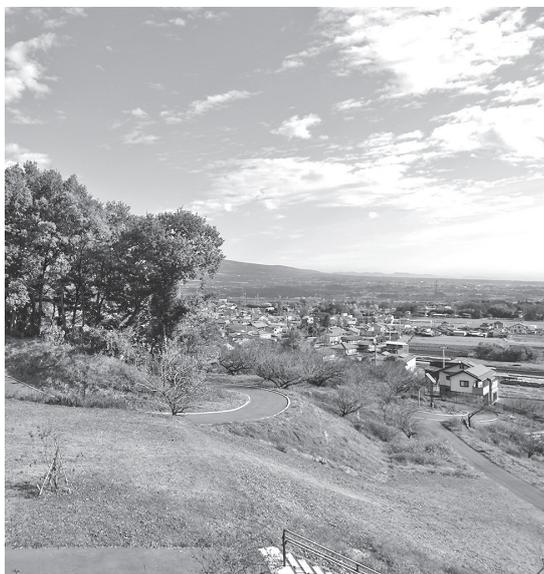
があり伐採できず、展望広場で望む。

問 公園内のペットの糞害対策は。

答 産業建設課長 公園利用者には注意喚起する。

問 公衆トイレ排水管路の詰まり対策は。

答 産業建設課長 最終汚水升を移設し配管をやり直す工事を



城山みはらし公園頂上から見た赤城山

行方。

問 公園周辺の鳥獣害対策は。

答 産業建設課長 町が現地調査し、農

作物の被害などがあれば鳥獣捕獲許可書を発行。おりなどを貸し出し、猟友会や一般町民に捕獲してもらう。

問 作物の被害などがあれば鳥獣捕獲許可書を発行。おりなどを貸し出し、猟友会や一般町民に捕獲してもらう。

答 産業建設課長 洪水被害に備え、堤防の整備や、川の清掃などを行う。

駒寄川護岸工事は

ブロック積未改修部分は早期着手

問 令和元年台風19号による護岸崩壊の原因は。

答 町長 鉄線の蛇籠を積み重ねた形が原因。経年劣化に伴い腐

問 護岸改修工事の予定は。

答 産業建設課長 洪水被害に備え、堤防の整備や、川の清掃などを行う。



台風19号により護岸崩壊した駒寄川

応。ブロック積未改修部分は早期着手。樹木伐採も一緒に行う。

問 平成30年度ふるさと納税の収入は、

356件763万円だったがマイナスは。

答 財務課長 町民が他市町村に納税した額は約1470万円。

問 納税者への対応は。

答 財務課長 年間、魅力ある季節ごとの産物を提供し、複数回、何回でも納税してもらえよう返礼品の

充実を図る。

問 防災無線の設置状況は。

答 町民生活課長 戸別受信機については、現在1639台を設置し、今後3486台を設置する予定。

問 設置の問題点は。

答 町民生活課長 可能な限り外壁に穴を開けず、エアコンのダクトなどの既存箇所を利用。アンテナは大きい

が、必要である旨を丁寧に説明し理解を得る。



こばやし しずや
小林 静弥 議員



録画映像は
こちらをCHECK

巡回ラジオ体操 に健康ポイント 付与を

付与に向け 関係課と準備 を進める

問 健康No.1プロジェクトが始まってから今まで、景品交換された人数や件数は。また、現在参加の自治会数は。

答 町長 事業開始から6年、順調に広まっている。本年1月から景品交換が始まり100人以上が交換された。また、全ての自治会が参加。

問 健康ポイント付与の判断基準は。

答 健康福祉課長 令和2年度はポイント対象事業の届け出制導入を検討している。

問 8月3日に八幡山グラウンドで、夏

休みの巡回ラジオ体操が開催。参加に健康ポイントを付与し周知する考えは。

答 健康福祉課長 参加者増と健康ポイント周知の両面から、関係課と準備を進めていく。

問 新型コロナウイルスの、町内の現状

小倉中央交差点に矢印信号の設置を

設置要望大を進言していきたい

把握はどう進めているのか。

答 町長 国・県の方針が示され、町ではホームページで最新情報を随時掲載。町民への周知と職員間の情報共有を行った。2月28日に対策本部を立ち上げ、情報収集・意見交換をしている。

問 渋川警察署による

と高崎渋川バイパス小倉中央交差点で、開通後に事故多発。自治会から右折専用矢印信号の設置要望も出ている。安全面での改善の考えは。

答 町民生活課長 矢印信号設置は渋川警察署に上申し、判断待ちだが、設置要望が大であることを進言し

ていく。

問 道路の清掃事業について、ゴミのポ

イ捨てをさせないような看板などでの取り組みへの考えは。

答 町民生活課長 自治会協力の下、環境美化に取り組み。産業建設課長 迅速な処理と経過を注視し、必要に応じ看板設置など検討。

問 健康No.1プロジェクトと同様に、環

境美化活動にもポイント制を導入する考えは。

答 町民生活課長 環境美化推進協議会や、自治会連合会の意見などを聞き検討。駒小体育館新築工事中だが卒業式は、教育委員会事務局長 現時点では、

文化センター大ホールを会場として、文科省からの新型コロナウイルス感染症に関する指導などにより、必要最小限の人数に限り、例年よりも縮小化した式典を考えている。入学式も同様に児童生徒の安全確保、安心安全を最優先に考えた上で学校と調整していきたい。



安全対策を早急に（小倉中央交差点）



かなや やすひろ 金谷 康弘 議員



録画映像はこちらをCHECK

クマタカ舞う船尾に爆走車、なぜ

答 事実なら検討



①全貌調査が待たれる (デ・レイケ滝の沢11号堰堤)



②現世、来世の子育て地蔵 (小野関三太夫石碑)



③船尾の大寺院の証か (東福寺 燭台)

問 自然豊かな船尾の空を、絶滅危種のクマタカが舞う。そんな船尾の森で、立ち入り禁止の林道を爆音で爆走する車がある。なぜか。

答 町長 クマタカがいるとは聞いてない。事実なら対応検討。

答 産業建設課長 林道を利用したレースで、新たな試みとしてのイベントだが、真摯に対応したい。

問 群馬DCの船尾滝周辺のイベントの詳細は。

答 産業建設課長 上下水道課長 探取できる場所があれば水質検査を検討。

問 未確認のデ・レイケ滝の沢11号堰堤を新たに確認、群馬DCに一役担えないか。(写真A)

答 産業建設課長 確認して、検討したい。

問 町長 4月29日「朝のわくわく」各コース50人。県内外に吉岡をPR。船尾滝への遊歩道が整備され、県外で知られていない群馬の魅力として期待。

問 船尾滝が、昨年崩落したと聞くが。

答 産業建設課長 以前のようない筋の細い糸のように流れ落ちる姿でなく、途中で幾重にも流れが分かれる状況。

問 最近、榛東村メガソーラー施設の問題が再表面化。船尾滝上での水質検査を。

答 上下水道課長 探取できる場所があれば水質検査を検討。

問 未確認のデ・レイケ滝の沢11号堰堤を新たに確認、群馬DCに一役担えないか。(写真A)

答 産業建設課長 確認して、検討したい。

問 その昔船尾の奥に大寺院あり、常陸の国の千葉常将、世継ぎ無くこの寺に祈願男子をもうけ、名を相満。修行に寺に預けるが、天狗に浚われ常将三千の兵にて寺を焼き、法師を殺傷。そこに相満現れ、真相を知った常将は一族共に自害。以来脇の沢を自害沢。弔いのため奥方は里に寺を建立。柳沢寺、隣が常将神社。相満の非業を哀れんだ、小野関三太夫の石碑、瑞雲に乗った地蔵尊が下界

問 その昔船尾の奥の童子に慈眼を垂れるの童子に慈眼を垂れる図。(写真B)

答 昭和初期、船尾の奥に炭焼窯を築こうとした人が地中1・5mから燭台を発見。東福寺へ納めると、村誌に記述あり。(写真C)

答 他に多くある船尾の逸話を情報発信し、船尾の魅力周知を。

問 産業建設課長 船尾滝周辺の情報発信のパネル展示・ドローンの使用は、教育委員会の関係者と相談・検討。

答 産業建設課長 船尾滝周辺の情報発信のパネル展示・ドローンの使用は、教育委員会の関係者と相談・検討。

そろそろ男女混合名簿の導入を

答 新年度より小・中学校一斉導入

問 小・中学校の男女混合名簿、そろそろ小学校から導入を。

答 教育長 令和2年度より各校一斉導入。今後クラス名簿・教室掲示の名簿などを混合名簿とする。中学校の体育授業では、男女別名簿を使用。

産業建設課長 確認して、検討したい。